

令和6年度第1回総合教育会議 会 議 録（概略版）

と き：令和6年10月24日（木）15時00分

ところ：湯前町役場 応接室

湯 前 町

令和6年度第1回湯前町総合教育会議 会議録（概略版）

令和6年度第1回湯前町総合教育会議を令和6年10月24日午後3時00分より湯前町役場応接室において会議を開いた。

出席者

湯前町長 長谷 和人
湯前町教育長 中村 富人
湯前町教育委員会委員 工藤 維春
湯前町教育委員会委員 林 敦子
湯前町教育委員会委員 藤岡 祐子
湯前町教育委員会委員 堤田 秋男

委員以外の出席者

教育課長 浅田 徹
教育課主幹 山崎 祥子

議題

- (1) 児童・生徒数の推移について
- (2) 教育課所管諸事業について
- (3) 湯前町奨学金・入学準備金基金及びスポーツ災害見舞金会計について
- (4) 教育委員会組織について

【配布資料】

1 式次第

2 議題資料

- (1) 児童・生徒数推移表 R5～16年度
- (2) 教育課所管諸事業資料
- (3) 奨学金令和5年度決算・基金額推移表、災害見舞金決算推移 H15～R5年度
- (4) 教育委員会組織資料
- (5) 令和5年度第1回総合教育会議録（概要版）

3 参考資料

- ・児童生徒数推移予測（給食費）資料

1 開 会 午後2時55分 教育課長

2 町長挨拶

- ・令和6年度町民体育祭（10月20日開催）
- ・令和6年度教育関係事業等実施状況
（学校給食無償化・学校体育館空調整備・中学校古典の日文化基金賞受賞）
（駅前周辺再開発・下町橋修理・下里御大師堂周辺整備・図書交流棟建設・美術館改修）
（夏目友人帳関係イベント・まんがのまちづくり）

3 教育長挨拶

- ・総合教育会議に関する全般的事項

4 会 議 議事進行：長谷町長

（1）児童・生徒数の推移について

教育課長より資料説明

- ① 児童・生徒数推移表 R5～16年度
長谷町長より住民基本台帳での年齢別未就学児数を補足説明

【質疑等】 特になし

（2）教育課所管諸事業について

教育課長より資料説明

- ① 令和6年度の教育課所管諸事業を説明、明導寺阿弥陀堂修理事業、学校給食費無償化事業の事業手法を検討している旨追加説明
長谷町長より奥球磨駅伝競走大会及び奥球磨ロードレース大会、自転車競技大会、高等学校等通学費補助について補足、駅前周辺再開発事業等の見通しを追加説明

【質疑等】

堤田委員

- ・保育園、子ども園での給食費（副食費3歳児以上3,700円/月）支援の検討
- ・敬老祝い金の給付単価引き下げ分が高校生通学費支援につながっていることの高齢者側での認識が低いので周知を図っていただきたい
- ・社会体育系の業務が増加し、職員増員をいただき1年目でつなぎの時期でもあるが社会体育事業の充実を図っていただきたい（町民体育祭・球技大会等、町民参加の増進を図っていただきたい）

長谷町長

- ・こどもから高齢者までが一緒に参加する町民体育祭は、毎年継続して開催していきたい、行政区担当職員制度などの活用も検討したい

林委員

- ・今年度の町民体育祭では 60 歳代がでる種目が少なかった気がする
- ・誰でも簡単に参加できるような種目を検討いただきたい

藤岡委員

- ・高校生等通学費支援について、寮費との比較や管外学校への進学などを考えると制度の充実が必要と感じられる

長谷町長

- ・TSMC の影響も踏まえて検討を進める必要がある
- ・管内での魅力ある高校づくりも必要と考えている

中村教育長

- ・近年の管内・管外への進学状況を説明

その他

- ・特別支援教育支援員についての協議

(3) 湯前町奨学金・入学準備金基金及びスポーツ災害見舞金会計について

教育課長より資料説明

- ① 奨学金令和 5 年度決算・基金額推移表
- ② 災害見舞金決算推移 H15～R5 年度

【質疑等】

- ① 奨学金について

教育課長

- ・基金の取り崩しは最大で 3,000 万円程度と想定している

長谷町長

- ・取り崩した基金は教育支援制度の財源とすることも検討される

堤田委員

- ・入学準備金、奨学金ともに物価高騰を踏まえ、貸付額の増額及び償還制度の緩和を検討いただきたい
- ・小中学校で一人一台端末の使用がなされており、視力低下防止のため LED 化などの事業が検討できないか

長谷町長

- ・奨学金の制度改正は検討を進める

② スポーツ災害見舞金会計について

教育課長

- ・ 令和 5 年度末で基金残高 16,971 千円となっている
- ・ 平成 15 年度から 27 年度まで体育協会及び各公民分館より負担金として 3,430 千円が原資となっている
- ・ 体育協会及び公民分館への配分も検討される

堤田委員

- ・ 見舞金の額を増額する制度改正を検討いただきたい
- ・ 体育協会と分館負担部分は制度の運用をしていたことを考慮すると配分する必要はないと考える
- ・ 中学校部活動の地域移行も進んでおり、例えば 10,000 千円を小学校の総合運動クラブや中学校部活動の地域移行に係る指導者確保等を進めてはどうか

協議結果 第一にスポーツ災害委員会の中で検討を進める

(4) 教育委員会組織について

教育課長より資料説明

【質疑等】 特になし

5 その他

- ・ 湯前小学校への寄付相談の報告

午後 4 時 10 分 閉会

作成者 教育課長 浅田 徹